

令和7年度

第1回学校運営協議会



『子どもたちの学びの場が美しいです。ありがとう』

令和7年4月18日（金）14：00～15：30

浜松市立上島小学校

第1回学校運営協議会 次第

14:00~14:30 開 会 【司会：高橋、記録：清水】

- 1 校長あいさつ
- 2 新規委員への委嘱書の交付（机上传達）
- 3 「浜松市学校運営協議会規則」の確認
- 4 自己紹介
- 5 会長の選出
- 6 副会長の選出
- 7 議長の選出（出席した委員の中から互選）

14:30~15:05 熟 議 【司会：議長】

- 8 熟議
 - (1) 学校運営の基本方針について【校長】
 - (2) いじめ防止基本方針について（いじめの定義・本校の対応）【高橋】
 - (3) 「夢育やらまいか事業CS加算分に対する意見書」について【教頭】

15:05~15:15 【司会：高橋】

- 9 報告
 - ・学校支援活動の進捗状況等について【学校支援CD】

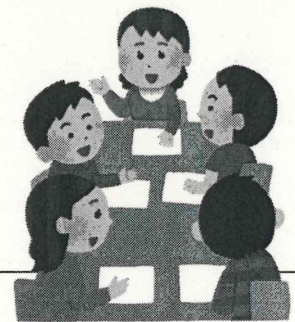
15:15~15:25 【司会：高橋】

- 10 オブザーバー（曳馬協働センター）より

15:25~15:30 連絡事項

- 11 連絡
 - ・第2回の予定
- 12 第2回の議長の選出

15:30 閉 会



学校運営協議会での「熟議のルール」

★学校運営協議会とは？

学校運営と学校運営について必要な支援について協議する機関。そのため、学校運営についての熟議の充実がポイント！

★「熟議」とは？

多くの当事者（委員）による「熟慮（よくよく考えること）」と「議論」を重ねながら、課題解決を目指す対話をする。こと。

★「熟議」のルール

- ◎他人の意見を尊重し、否定しない。
- ◎できるだけ多くの人が発言できるようにする。
- 傾聴（目を見て、うなずいて、笑顔で、聴く）
- 発言は、分かりやすく、簡潔にする。
- 建設的（ポジティブ）な意見を言う。
- 他人の意見を参考に、どんどん発想をふくらませていく。
- 共感して考えが変わった場合には、そのことを伝える。



上島小学校運営協議会 年間計画

令和7年4月1日～令和8年3月31日

※ 委員の過半数の出席がないと開催できません。

※ 感染症の感染拡大防止等、状況により、開催が中止、あるいは延期になる場合があります。

回	日時 会場	主な内容 熟議のテーマ 等	備考
1	令和7年 4月18日 金曜日 14:00～15:30 多目的室	熟議テーマ (1)学校運営の基本方針について (2)いじめ防止等のための基本方針について (3)夢育やらまいかCS加算分についての意見書について ☐ 学校運営協議会の自己評価について	
2	7月1日 火曜日 14:00～15:30 会議室	熟議テーマ(案) ☐ 特色ある学校づくり ☐ 学校の抱える課題と改善策 ☐ 支援策の具体化 等 ※検討中	
3	10月27日 月曜日 14:00～15:30 会議室	熟議テーマ(案) ☐ 特色ある学校づくり ☐ 学校の抱える課題と改善策 ☐ 支援策の具体化 等 ※検討中	
4	令和8年 2月9日 月曜日 14:00～16:00 会議室	熟議テーマ(案) (1)学校関係者評価について (2)次年度学校運営の基本方針について (3)学校運営協議会の自己評価 ☐ 夢育やらまいかCS加算分の報告	



校訓

誠 実

学校教育目標

夢を持ち、ともに伸びる子

第4次浜松市教育総合計画(2025～2034)

基本理念「描く夢や未来の実現」

主体性 多様性・包摂性 信頼・協働

目指すこどもの姿

- 自分らしさを大切にすることも
- 他者と協働し、主体的に行動できることも
- 自己調整しながら、粘り強く取り組むことも

学校経営目標

温かい学校風土の醸成と

発達支援教育を核とした学校経営の推進

曳馬中学校区

目指す子供の姿

「夢と希望と勇気をもって生きる子供」

重点

・生活習慣 ・節度節制

共通テーマ

「早寝 早起き あいさつ 朝ごはん」

重点方針「かかわりの中で自他の成長、よさを実感できる子」の育成

子供たちの自己肯定感・自己有用感を高め、どの子にも居場所のある学校に

徳育(やさしさいっぱい)

かかわる子

自分らしさを認め、

進んで仲間とかかわることができる子

- ・あいさつ ・言葉遣い ・異学年交流
- ・温かい聴き方と優しい話し方

体育(元気いっぱい)

みつめる子

自分のよさ、課題に気づき、

成長を実感できる子

- ・自己理解 ・自己実現
- ・課題発見、課題解決

知育(やる気いっぱい)

たかめる子

自分の未来の実現に向け、

目標を立て心も体も高めることができる子

- ・目標設定、振り返り
- ・自分を見つめ、他者理解へ

【学級・学年経営の充実】

- 子供を知る、子供の願いや思いに気付くために、常に寄り添い行動できる教職員
- 子供の成長のため、より良い人間関係構築のために、常に「仕掛ける」「仕込む」「仕組む」を意識する教職員
- 学級担任＝学年担任であるという気持ちを持ち、自ら率先して子供たち集団とかかわれる教職員

《目指す教職員の姿》

- 職員一人一人のカラーを大切に、「子供ありき」「子供第一主義」を念頭に、常に真剣に子供たちに向き合うことができる職員集団「チーム上島」であり続けたい
「子供の自分らしさを受け止める教職員」
- 豊かな人間性、教育への愛情と情熱、高い規範意識をもつ教職員によって学校運営を進めていきたい
「愛情と情熱、規範意識を持ち続ける教職員」
- 変化を恐れず、教職員がいつも冷静に熱い気持ちをもって、専門性と指導力を磨き続ける姿勢を大切にしたい
「専門性と指導力を磨き続ける教職員」

教職員の働きやすさと働きがいの追求のために

働き方改革を推進(勤務実態の把握・校務の整理・不祥事根絶)

家 庭

学 校

地 域

協働・連携・つながり・一体感「チーム上島」 社会に開かれた教育課程の実現に向けて

- 情報発信・受信・共有 協力体制の構築
- 地域素材(ひと・もの・こと)を活かした教育活動の充実
- CSを活かした体験活動の充実(地域、保護者ボランティアの応援)
- 学校と家庭のパイプの強化、保護者同士のつながりづくり